

不動院だより



第6号

平成25年 8月



才野皓弘様 画

三部山 不動院

〒719-0302 岡山県浅口郡里庄町新庄3167

TEL (0865) 64-2102 FAX (0865) 64-2159

高野山真言宗備中霊場 第79番
瀬戸内三十三観音霊場 第19番
備中浅口西国霊場 第11番

お知らせ

「不動院奉讃会」が再開されます。
詳しくは後日ご案内させていただきます。

新役員

会長 安田茂男様
副会長 平野秀男様
会計 江原公平様

主な行事等

平成二十五年

● 八月十六日(金) 午前九時～十一時
施餓鬼会・お焚上げ

● 十月十日(木)

先代清禅大和尚 七回忌法要

● 十二月七日(土)～二十四日(火)

守懸(まもりかけ)

● 十二月三十一日(火)
除夜の鐘

平成二十六年

● 一月二日(木)

午前中

年頭受け

● 五月三日(土)

落慶法要・晋山式

● 十月十七日(金)

瀬戸内三十三観音霊場大法要

岡山市浦安の世話人 中西清様の 短歌をご紹介いたします。



中西 清様
昭和二年生まれ 龍短歌会
農業・高温に強い米「にこまる」を栽培されています
※もう一人の浦安の世話人 阿部 猛様(医学博士)は、
木村式自然栽培(無農薬)で米作りに挑戦されています。

まだまだ早い

わが孫を抱けば重しずつしりと千両箱のやうに重たし
「議長議長議長」とひたすら吾は叫びこの議案可決を阻止せむとする
敵兵も吾も死なずに目覚めたり夢にてあれどもハッピーエンド
八十三歳の男もしつかり歯をみがくチャンスはどこにあるかもしれぬ
気のふれし老人と思はれたくはなれども走りたくなり今走りをり
鉢植糸のぢぢばばかりかかかて嗅ぎをりぬ推したる候補者何れも落ちて
お爺ちゃんももう少し大きくなつたらうまくなると五歳の孫が慰めくるる
お爺ちゃんのお骨と言いつつわがやせし腕を優しく撫でてくれをり
コンバインこれより使はむ体調も気がまへもよし面がまへもよし
一町八反の田植糸を今日から始めるぞ元気を出すぞドリンク飲んで
短歌をやめよ習字もやめよと言ふ妻が農作業だけはやめよといはぬ
正座してひたすら祈る姫めてお地藏様は無表情なる
にやにやと笑ひ乍らに近寄る孫よ今度は何をししようとするのか
立ち小便お許し下され私は前立肥大症の老人なのです
南無閻魔大王様よ吾の死にカウントダウンはまだまだ早い

二〇一二年八月六日午前二時 広島原爆忌の未明

我が尻に銃口つよく当てられて今か殺されむ夢より覚めたり
つぎつぎと同胞ら撃たれて次は我が番と成りたり南無阿彌陀佛
つぎつぎと撃ち殺されてゆきをりて我が番となりたり夢より覚めたり

歌誌「龍」掲載

第6号 平成25年(2013年)8月1日発行

※年2回(8月・12月)発行予定

表紙絵 「春の寺」15号油彩 才野皓弘様(里庄町才ノ脇)
発行者 不動院住職 渡邊隆厚